



たかのす

●発行所 秋田県北秋田郡鷹巣町役場
 ☎(01866) 2-1111

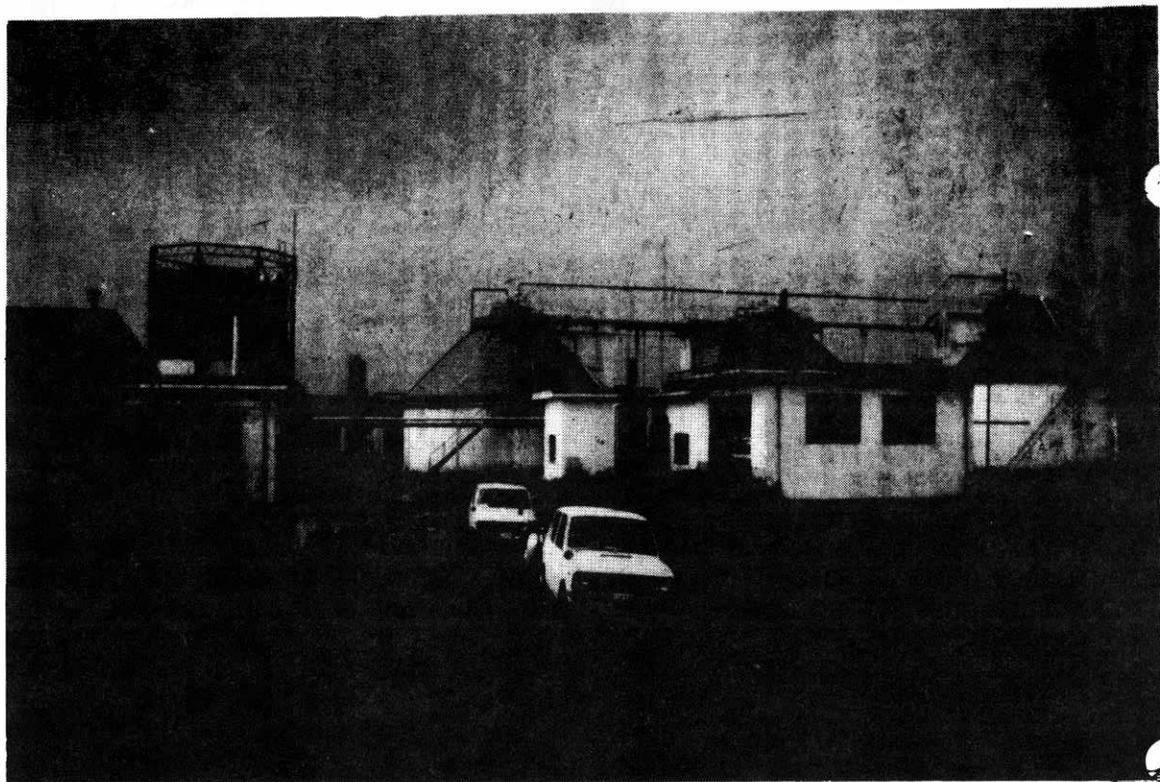
●編集 総務課秘書係

●発行部数 6,600部

●毎月1日・15日発行

●頒価10円 ●郵便番号018-33

●印刷所 ㈱秋北新聞社



増設工事が完成したし尿処理センター

7月の行事

- 第21回「社会を明るくする運動」
- 所得税第1期納期
- 災害を受けたときは税の減免を
- 自然に親しむ運動
- 愛の血液助け合い運動
- 夏期食品一斉取締月間
- 国民・年金の保険料納期
- 災害に備えて簡易保険を
- 勤労青少年の日(17日)
- 河川美化と保全を
- 固定資産税・国民健康保険税
- の納期(2期)
- 子どもの火遊びによる火災の防
- 止

鷹巣町ほか六カ町村でつくっている米代流域衛生センター・し尿処理施設の増設工事が六月三十日竣工しました。これまで一日の処理能力が五十キロから八十キロとなり、八万人分のし尿を処理できるようになりました。

し尿処理センターは、昭和四十年九月鷹巣阿仁部五カ町村で五十キロ処理施設を完成したが、さらに四十二年、山本郡二ツ井町、藤里町が加入、増設がまたれてきたものです。

増設工事は総額六千八百五十万円。うち、国庫補助一千七百四十万円。厚生年金環元資金からの起債二千四百三十万円。七カ町村の負担金二千六百八十一万円です。

三十キロ施設を増設し
 八万人分のし尿処理可能
 米代流域衛生センター

No. 219

46

7/20

今月の納期
 固定資産税
 国民健康保険税
 第2期分

町議会たより

第四回町議会定例会

各種建設費に大幅予算追加

笹原収入役を再任

昭和四十六年第四回町議会定例会は、六月十七日午前十時から役場三階議場で開かれ開期を同月二十四日までの八日間と決め開かれました。

町議会は、本会議三日間、休会(常任委員会を含む)五日間で、本議案に提案されたものは議案一三件、報告一件、同意案二件、請願二件、決議案二件が出され審議しました。可決は次のとおりです。

町一般会計補正予算

七千三百九十六万五千円追加

昭和四十六年度町一般会計補正予算(第二号)は、歳入歳出の総額に七千三百九十六万五千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ九億三千八百八十二万七千円とする。

歳入

補正された歳入歳出額および内容はつぎのとおりです。町税五百十四万八千円、地方交付税二千万円、交通安全対策特別交付金十七万五千円、分担金及び負担金一万二千円、国庫支出金千三百三万八千円、県支出金四百一十一万八千円、財産収入千五百万円、寄付金五百六十九万円(公民館前舗装工事三十七万七千円、小田部落テレビ共同視聴施設整備十三万二千円、田中児童館建設三百九十六万円、南鷹巣ブ

歳出

一 建設六十万円)繰越金七百七十三万円、雑収入二十七万五千円、町債四百四十万円(公営住宅建設事業債十万円、学校建築工事四百三十万円)

△総務費九万四千円(南小、竜森小管理人賃金十四万四千円、気象通報所災害復旧工事等二十七万五千円、旧庁舎自転車置場移転費四万円、警察署住宅移転補償費五十万円、交通指導隊傷害保険料五万三千三百三十円、道路反射鏡設置費五基二万五千円、交通対策広場展示補助金など二万五千円、参議院議員選挙費二十九万四千円、就業構造基本調査費四万四千円など)

▽民生費千二百八十八万二千円(秋田さくら会館遺族会館)建設補助金八万四千円、田中児童館兼老人憩の家(二五七・一四平方)新築工事請負費など五百五十六万円、南鷹巣幼児用プール(一

方)深さ五〇(米)百二十万円、鷹巣乳児保育所(三三三平方)五百九十五万八千円、△衛生費三百五十五万円(葬祭場用地整地ブルドーザー借上料十万円、ごみ焼却場搬入路拡幅舗装工事五十八万円、焼却炉補修工事三十八万円、ごみ焼却場搬入路拡幅用地購入など二十五万円、ごみ未収集四十二部落ごみ処理補助金四十二万円)

▽農林水産業費四百七十六万七千円(農家基本台帳整備など二十六万七千円、秋田県農地管理公社出えん金四万四千円、米生産調整対策事務など三十八万四千四百円、へき地振興対策小規模土地改良事業補助百三十万円、県単総合土地改良事業補助百六十五万円、北秋田土地改良協会負担金一万七千円、分取林造林対象地事業関係二六六万三千円、林道開設委託料四万九千円、▽商工費五十五万五千円(中央公園運営委員会食糧費四万円、ブルドーザー借上料三万円、中央公園護岸工事三十五万円、ヒューム管購入三万円)

▽土木費三千六百六十七万七千円(グレター購入五五七三万円、米代町、花園町、大堤、下町地内舗装修理四百六十五万円、補修用砂利三千平方)三百万円、アスファルト合剤四〇トン十四万円、川口、堂ヶ谷、品類、七日市、松沢、坊沢、馬屋、中央公園地内、小田部落内の道路改良工事六百九十九万円、田子ヶ

りよう新設四百九十八万三千円、南鷹巣地内および公民館前舗装工事五百万円、住吉町、米代町、農林側の各線排水工事五百七十万円、住宅費四十八万三千円、▽消防費十八万四千円(秋田県消防会館増改築費負担金)▽教育費十四万八千八百六十六円(西小学校など学校建築工事八百万円、農林高校建築事業費負担金五百万円、小田部落へき地テレビ共同視聴施設工事三十二万七千円、郡婦人祭補助五万円、町民キャンブリーダー研修補助三万円、図書館用書架購入三万円、文化振興費十五万五千円、全日本学生相撲大会その他補助金六十万円、児童公園ポール施設費三分七万五千円

△国民健康保険税条例が一部改正になりました。改正になった内容は、次のとおりです。▽課税限度額の引上げ(第二条関係)

保険税条例を一部改正

地方税法の一部改正によって課税限度額が五万円が八万円になりました。その理由として昭和三十一年に三万円から五万円に引き上げられて以来据え置かれていたが、その後の医療費の急激な上昇、所復の増加に伴ない限度額で課税された納税義務者が急増する反面、低所得者に対しては減額制度が適用され、いわゆる中間層の保険税負担が

加し、税負担の不均衡を生じているので、これを是正するために引き上げたものです。参考に町で課税限度額で課税されていた世帯は、昭和四十四年度三十七世帯、昭和四十五年九十二世帯です。▽税率(所得割)(第三条第一項)百分の二・二を百分の一・九に改める。昭和四十五年度一世帯当たり二万一千円、昭和四十六年度も同額を課税する予定なので、所得割額、保険税総額の四五%を課税するとすれば所得の伸びから〇・三%引き下げることにより四五%課税できる見込みです。(資産割)(第四条関係)百分の二十四を百分の二十

一に改める。資産割額についても、新築家屋の急増などから三%引き下げても保険税総額の一〇%課税できる見込みです。(減税世帯)(第九条関係)内容は、減税世帯は六割減税世帯とは所得額が町民税基礎控除額十四万円以下のもので、四割減税世帯とは、町民課の基礎控除額十四万円に(世帯主を除く)被保険者一人について八万円を加えた額より所得額が少ないものをいいます。減税世帯については、算出額から次のとおり減額するものです。(カッコ内四十五年度)▽六割減税一人について九八〇円(四八〇円)

し尿汲取料金改正

町清掃条例の一部が次のように改正になりました。し尿汲取業者のし尿処理料金は、昭和四十四年四月一日から実施し、すでに二カ年を経営していますが、去る二月十日付けで業者から、原価計算書を付して料金改正の陳情がありました。鷹巣町外六カ町村衛生施設一部事務組合では数回にわたって慎重審議した結果、特別な仕事で待遇をよくしないと運転手などの確保がむずかしいこと、燃料や自動車損害賠償保険金など車面費や物件費が値上りしていること、収集区域が広大であること、また隣接諸団体の料金なども勘案して、次のように組合議会で決定したので、今回料金改訂の提案した。改正した内容は、し尿汲取り料金は現行一円当り一円四十銭(一八〇円当りセンター使用料を含め二百五十二円)を、一円九十銭(一八〇円当りセンター使用料を含め三百四十二円)に改正し、実施時期は昭和四十六年七月一日。

一世帯について一、八九〇円(同額)▽四割減税一人について六五〇円(三二〇円)一世帯について一、二六〇円(同額)▽減税額早見表(略)

笹原収入役再任



本町収入役笹原一氏は、六月二十七日任期満了となるので、同氏を再任したいと議会の同意を得たもの。

固定資産評価委員に成田氏再任

固定資産評価委員・成田一夫氏(鷹巣字東鷹巣一)は六月三十日をもって任期満了となるので、同氏を再任するた

工事請負契約の承認

南小屋根、中央小舎おおよび屋根

さる六月十六日指名競争入札した町立南小学校屋内体育館と中央小学校校舎および屋

町長の行政報告(要旨)



町議会定例会の冒頭で、町長が町政報告を行いました。要旨は次のとおりです。

北秋田地方総合庁舎、鷹巣保健所の竣工

かねて工事中であった北秋田地方総合庁舎と鷹巣保健所が、今月(注・六月)四、五日に総合庁舎が、十日、十一日に保健所がそれぞれ引越した。

敷地は、昨年町で特別会計を設けて購入し、整理等の工事をしない交付したものであります。

内体育館建築工事は、次の業者に落札、負額が一千万円をこえるため、規定により工事請負契約について議会の議案を要するもの。

南小学校屋内体育館建築工事(注・カッコ内は参考事項)

①契約の目的 南小学校屋内体育館建築工事(体育館 鉄骨一部二階建六五〇・七〇五平方、渡り廊下 鉄骨平家屋五五〇・八〇平方、計七〇五・七八五平方) ②契約の方法 指名競争入札によ

れている。

稲作の減反につきましては、目標面積に対し五一八ヘクタール(二二・三%)数量では一九八〇トンに対し、二、二六〇トン(一一・三%)の申込みがあった。農協等に寄託したものと、単純休耕したものとを合せて三二八ヘクタールある。転作は一六六ヘクタールある。うち転作については、若干増加するものとみられている。

集落再編成による集落移転を今年度から 辺地再編成による集落移転を今年度から地元と協議したうが、うち十二戸がすでに敷地を得て整地工事に入っている。東又、西又地区からの移転は、お盆までに住宅などが完成する予定である。

転作および休耕について 五月上旬の低温等による苗不足により、田植の遅れなどから成育は数週間ぐらいいおく

の契約(入札に参加し、金は六業者でした) ③契約金額 二千六三三万四千〇八

中央小学校校舎および屋内体育館建築工事 (注・カッコ内参考事項)

①契約の目的 中央小学校校舎および屋内体育館建築工事(校舎 鉄筋コンクリート三階建・PH付き九六三平方

計画で給水を行なうことにな

る予定である。実施設計は、日本水道コンサルタント協会に依頼している。

給水は、自然流下方式で行なうが、当初予定した旧営林署軌道橋跡の水管橋を取止め、国道一〇五号線鷹巣橋に添加することにした。これによつて、工事費が約八千万円減額になり、総工事費は宅内工事費を除いて二億八千万円くらいになる予定である。

西小校舎は永久校舎三階建に学校統合による小学校建築は、三カ年計画ですすめてい

体育館および昇降口 体育館鉄骨一部二階建六四九・七八七平方、昇降口一〇八平方) ②契約の方法 指名競争入札による契約(入札に参加した業者は産業者でした)

③契約金額 六千三百五十万

約の日から昭和四十七年五月三十日)

た南小学校建築は屋内体育館

が、二千六百三十万円、中央小学校建築第二期工事は六千三百五十万円で落札した。

西小学校建築は、当初六教室を現校舎に増築する予定であったが、永久校舎三階建とし、一期工事九教室は近く入札する運びとなっている。

かねて県道小森・比内線を主要地方道に格上げよう陳情してきましたが、四月一日付けて認定となり、道路状況は一段と整備されることになりました。

広域でごみ処理

一部事務組合を設けて

本年度阿仁郡四カ町村で三個所にごみ焼却施設を計画画であります。清掃施設などは広域の見地から施設を設けるべきで、従来のように町村単位でバラバラの施設に対して原則して補助および起債を認め難いとの指導があり、このたび、鷹巣町、合川町、森吉町、阿仁町、上小阿仁村の五カ町村が鷹巣阿仁地域環境衛生組合を設立し、共同処理することに関係町村長の理することに関係町村長の協議が整ったので、同組合規約を提案した。事務局は当面上小阿仁村が担当し、ちくじ鷹巣阿仁地域町村圏事務局が一元的に取扱う方針となっています。

規約(案)によると、名称は、鷹巣阿仁地域環境衛生組合とし、鷹巣町、森吉町、合川町、阿仁町および上小阿仁村をもって組織する。

組合は、ごみ処理施設の設置および維持管理と運営に関する事務を共同処理する。組合事務所は上小阿仁村役場に置く。組合議会の組織および議員選出は、定数十名のうち上小阿仁村長を除いた組合町村長四人と、それぞれの町村議会(議員)から、鷹巣町、森吉町、合川町、上小阿仁村から二人の計十名をもって組織する。

上小阿仁村から管理者(村長)と収入役(収入役)が出

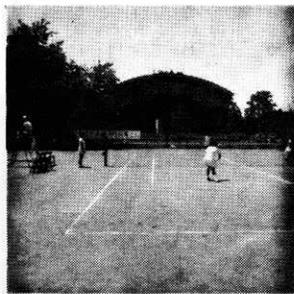
テニスで結ぶ交友の町 (八郎潟町)

ことは本町で交歓試合



第二回八郎潟町、鷹巣町テニス交歓試合は六月二十日浄運寺にあるテニスコートで八郎潟町を迎えて行なわれました。

この交歓テニスは、昨年八郎潟町ではじめて行なわれたが、スポーツを通してお互いの町や人を知ろうとするこころからはじめられたものです。



「ようこそ八郎潟町のみなさん」歓迎横断幕をバックに交歓テニスも最高潮

▲鷹巣駅に着いた後、駅前米代町浄運寺テニスコートと行進し、出迎えをうける八郎潟町チーム

本町からは出川町長以下、役員も出席、一日を楽しくテニスで過しました。

公営住宅六戸建二む南鷹巣に

11月中旬完成

本年度当初予算で計上していた昭和四十六年度町公営住宅南鷹巣団地建築工事(十二戸分)の入札は、七月十三日役場第二会議室で指名競争入札で行なわれました。入札には町内九業者が参加。落札の結果一千四百万円で北秋建設株式会社(取締役社長渡辺昌)に決まりました。工事は工事請負額が財政規則の規定により一百万円以上となるので、近く開かれる臨時町議会で工事を一棟当り一三三・二二㎡

負請契約が議決されたうえで、着工します。

町公営住宅が建設される場所は鷹巣字平崎上岱(元ごみ焼却場跡地)で、工事概要は次のとおりです。

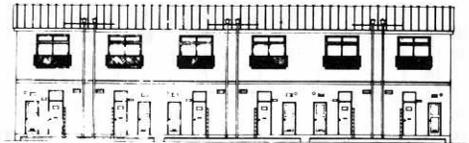
▽建物用途 六戸建住宅 二棟

▽構造 第二種ブロック簡易耐火構

▽二階建

▽建築面積 一棟当り一三三・二二㎡

北面立面図



一戸当り 二〇・五二㎡
▽延面積 一棟当り二四六・二四㎡
一戸当り 四一・〇四㎡

▽工事期間 着工 契約の翌日から
竣工 昭和四十六年十一月十五日

お店の状況を総点検

町で広域商業診断を実施

町では、鷹巣阿仁地域広域市町村圏が本年度から指定を受けたことに併行して広域商業診断を行なうことになりました。

この広域商業診断結果をもとに商業存立基盤、商業構造および商業活動の実態を総合的に把握し、本町商業の合理化を目標とし、その方策を提示するものです。

調査は秋田県中小企業総合指導所の協力を得て行なわれますが、一般商業診断は町内約八百業者を対象としています。調査方法はアンケート方法で、お店の企業概況、販売概況、最近の傾向、自家企業と商店街に対する考え方について記入する。この調査書は八月十日まで役場商工観光課内、鷹巣町広域商業診断係あて期限内に提出することになっていきます。

また、八月八日(日)、九月(月)の二日間、銀座街(米代町)、大町など五カ所で「米街調査」も実施し、町外の人から見た商業の状況と要望、苦情などについて調査することになっています。

そのほか、七カ所で交通量調査など現場診断も実施します。

諸診断の結果は、十月中旬まで集約し、公表することになっていきます。

「私の企業と商店街に対する考え方」

質問事項

①あなたは現在の商売に満足していますか②お店の所在地の発展性についてどう考えていますか③あなたのお店についてどう思いますか④お店の後継者についてどう思いますか⑤同業者の競争や環境の変化等業界全体の傾向に対して、あなたの今後の経営方針についてお知らせください⑥あなたの商店街、このままでよいと思いますか⑦だめだと思ふ場合は、次のどんなことをする必要がありますか⑧あなたは今までには今まで商店街(会)活動に協力をしてきましたか

ママご用心あそばせ

これがチビツ子のあぶないノミ

昨年一年間の幼児の事故 (警察庁しゅん)

①飛び出し

ボールや犬やママを追いかけ、道路に飛び出す。
死者25 ケガ2、649

②1人歩き

幼児は恐いもの知らずです。ママがお買物をしている間にも、死者17 ケガ771

③横断不注意

幼児は正しい横断のしかたなど知りません。車の直前直後、ななめ横断。
死者10 ケガ586

④路上あそび

ガクにとっちは道路も文字もなまじりです。
死者6 ケガ316

⑤その他

信を無視や車道歩行など...
死者18 ケガ1、225

どれどれもママがいたら...用心してたら...
というものがかりです。



季節の話題

夏休み



七月は、全国いたるところでお祭りがにぎやかにくりひろげられます。学校へ行っている子どもさんのあるご家庭ではそろそろ夏休みの楽しいプランをお立てになつておられることでしょう。おとなたちも休暇をとつて、こどもと海や山へ、レジャーを楽しみにしていることでしょう。そこでまず考えさせられるのが海や山での事故です。せつかく楽しく過ごさずにはなれない。瞬間のうちに悲しみと絶望に突き落とされてしまうことも毎年くり返されています。事故を防ぐために、くれぐれも気をゆるめないようにしたいものです。

食事と健康

夏は冷たいもの飲みすぎ、食べすぎ、食中毒などによる

下痢の季節でもあります。食べすぎか飲みすぎが、原因に思い当たるふしがないときは、とにかく医者に診てもらつておきましょう。原因がはっきりして熱もなく腹痛もあまりなければ、保温、安静に気をつけて最初の一日くらいは絶食し、翌日からしだいに流動食、カエといった順序でいきます。水分の補給には番茶などがいいでしょう。

「ドジョウ」農薬の影響がこのごろドジョウが少なくなりましたが、魚屋さんではちいさい見かけます。小さい丸ドジョウはみそ汁に、開いて骨を抜いたサキドジョウは柳川なべに。この柳川もつくするのは簡単です。まずササガキゴボウの水にさらし、その上にドジョウを背表に放射状にならべ、煮汁が煮立ったら卵でとじます。

「生サケ」北海道や青森あたりに陸揚げされる箱詰めの生サケが売られています。やや白みがかったサケは、ほとんど冷凍ものです。ご家庭ではまずフライでしょうか、揚げたてのサケの味の味独特

川や空地にはごみを捨てないでください



のうま味があります。日本風にはみりんじょうゆをかけてテリ焼などが良いでしょう。

河川敷地や空地へのごみ投棄は、清掃法で禁じられています。わたくしたちが、町を歩いて気付くことは、川沿いや道路沿い、野山の空地などにごみの山があることが、しばしば目につくことがあります。まちの美観のうえからも絶対投棄しないようにしましょう。野積みされたごみは、美観上からばかりでなく、悪臭、野ねずみ、ハエやカの発生など衛生的にもなくしなればならぬことです。また、風の強いときは、紙くずなどが散乱し、附近一帯が不潔な状態にもなります。

ごみ収集区域は、指定された日時、場所でごみ収集車に

これから多くなる水死事故



水ぬるむところともなると、子どもの水の事故が目に見えて増えます。昨年の秋田県の統計によりますと、子ども水死事故による死者は三十四人の多くを数えています。そして、このほとんどが四月から八月までの間に集中しています。

この三十四人のうち約半数の十九人が五歳未満の幼児で、水死の場所は家の近く、用水路や用水池が一番多く、ついで河川などの順となっています。この幼児の事故を態様にみまますと、大人の看護不備がそのほとんどで、あとは舟遊び、魚釣りとなっています。ことしも、すでに県内で子

郵便料金表

(昭和46年7月1日改定)

Table with columns: 種類 (Type), 内容 (Content), 重量 (Weight), 料金 (Rate). Includes categories like 第一種 (First Class), 第二種 (Second Class), 第三種 (Third Class), 第四種 (Fourth Class).

Table with columns: 種類 (Type), 区別 (Category), 料金 (Rate). Includes categories like 現金 (Cash), 留書 (Postcard), 郵便物 (Postage), 引当証明 (Receipt), 配達証明 (Delivery Proof), 内容証明 (Content Proof), 代金引換 (Money Order), 特別送達 (Special Delivery).

(注) 1 第一種、第二種郵便物の料金は、47年2月1日から改定されます。 2 47年1月31日までは、郵便物、留書、郵便物、郵便物を含む第4種郵便物の、重量25グラム以内のもの料金は14円です。

○こどもの危険な遊びを見たときは、自分子どもだけでなく、自分みんなの責任として注意するようにしましょう。

○水による事故は、幼い子どもだけをのぞいておいたときなどに多く発生しています。必ず大人の目のとどるところで遊ばせるようにしましょう。

知っておきたい 制度・手続き

届け出の一元化実現

住民サービス向上を図る

法律では転居と転出入

入学や就職、転勤などで、最近は何人か、転居を移す機会が多くなりました。日本国民は憲法第二十二条によつて、いつでも居住、移転、職業選択の自由があるから、どこに住んでもよいわけですが、転居を移した場合は、住民基本台帳法によつて、市役所(区役所)または町村役場に届け出なければなりません。法律では、同一市町村内

の住所変更を転居といひ、異なる市町村への移転を転出といひます。どちらの場合も、住民基本台帳の届け出が必要です。また、結婚して新しく戸籍を作る時とか、離婚、出産、認知、養子縁組、死亡、転籍なども町民課窓口へ届け出なければなりません。

住民基本台帳

転入届を受取つた市役所

選挙人名簿と米穀通帳

こうした届け出によつて、どんな効力を生ずるかという点、まずあげられるのが選挙人名簿への登録と米穀通帳の入付です。

バラバラ行政を改善

従来は、昭和二十六年に制定された住民登録法変更などの届け出を処理してきましたが、これは住民票を作成し、単に住民の居住証明をしたり、常住人口を調べるのに役立てる程度でした。だから、選挙人名簿への登録は選挙管理委員会に、就学手続きは教育委員会に行かねばならず、国民健康保険、国民年金なども別の窓口で扱うという具合で、住民にとって、きわめて繁雑なばかりでなく、市町村にとつても、住民の実態を正確につかむことができず、行政事務が非効率になっていました。このバラバラ行政を改善し、住民サービスの向上を図るた

たは町村役場は、個人単位の住民票を世帯ごとに編成し、世帯番号順に整理して住民基本台帳をまとめます。そしてこの台帳は本庁に備え付けられます。(本町の場合)この住民基本台帳に記入された住民で、選挙権の所有該当者は登録から三ヶ月たてば、自動的に選挙人名簿に記入されます。



住民サービスのため、セッティングされている住民基本台帳キャビネット

め、昭和三十九年七月、総理府に住民基本台帳制度調査会が設けられ、翌四十年三月、内閣総理大臣に対し、「住民台帳制度の合理化に関する答申」が出されました。

四十二年に基本台帳法

この答申の趣旨に沿つて作られたのが住民基本台帳法で四十二年十一月から施行されています。このとき、それまでの住民登録法は廃止されたが、住民基本台帳法の大きな



第一戦 結成して 五年を迎え 日夜活躍する交通指導隊

地域における交通安全思想の普及も指導隊の任務

激増する交通事故をなくするため、町内の民間の方で組織し交通指導にあつて居る鷹巣町交通指導隊が誕生したのが、昭和四十一年九月三日です。現在、隊員は二十名で交通安全協会の各支部から推薦された模範運転者で、ベテランです。指導隊が町へ移管(設置条例を設けた)したのが昭和四十四年七月一日で、隊員の身分も町非常勤職員として町長の指揮になりました。指導隊は、指導車による交通監視、学童安全、歩行者指導のほか、毎月一日の交通安全全日、安全運動期間の街頭指導、特別自動など交通安全推進のため、自分たちの本業の合間を利用して、第一戦で活躍しています。

内職相談日

週四日間

最近、家庭内職を希望する奥さんが多くなつてきました。町ではこれら内職が円滑にすすめるため、県と町で委嘱した相談員が、役場商工観光課に常駐して、内職者のあつせん、苦情、相談にあたつていきます。相談日は毎週月、火、木、金曜日午前八時三十分から午後五時十五分までです。



広報らん

モデルガンは改造し ないと所持できぬ

モデルガンは改造しないと所持できなくなりまして、けん銃にいちじるしく類似している模造けん銃(いわゆるモデルガン)は、銃砲刃剣類所持取締法の一部改正によって、昭和四十六年十月二十日以降は、(1)銃口の先端まで鉛等を充て込んで閉せしめること。(2)銃把以外の金属の表面(銃身等)に白色または黄色の塗装をすることの両方の改造をしたものでないと所持(販売のための所持を含む)できなくなりまして、これを違反しますと処罰を受けます。没収されてしまいます。鷹巣警察署

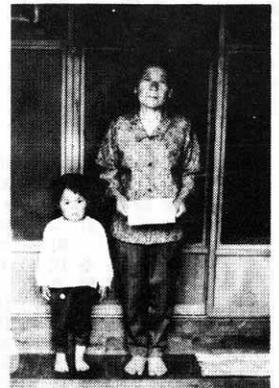
葛黒婦人会

国民年金優良組 織で知事表彰

県国民年金事業優良団体表彰式および老齢年金受給開始記念証明書交付式は、六月二十二日県正庁で開かれました。席上、国民気金事業に功績があった団体などの表彰式があり、本町関係では次の民間組織が表彰をうけました。

老齢年金受給第一 号は中村さん

昭和三十六年の四月に、加入者が掛け金をかける拠出制の年金が充足してから十年目をむかえ、ことしの四月から八歳満六十五歳になった方から老齢年金が月五万円(所得比例方式によりプラスアルファがあり)が支給されます。



年金証書を手にする
中村さん(自宅)

昭和三十六年の四月に、加入者が掛け金をかける拠出制の年金が充足してから十年目をむかえ、ことしの四月から八歳満六十五歳になった方から老齢年金が月五万円(所得比例方式によりプラスアルファがあり)が支給されます。

交通事故専門 弁護士による

無料法律相談

弁護士による交通事故専門の無料法律相談が、財団法人日弁連交通事故相談センター(秋田県相談所)で、毎週水、金曜日行なわれています。

第二次機械貸与 申込み受付中

財団法人秋田県中小企業振興公社では、貸与事業(県単分含)に係る第二次申込み受付を次により行なっています。貸与を希望者は七月三十一日まで申込んでください。▽受付期間(七月一日)〜七月三十一日▽申込み方法(1)公社所定の申請書による▽申込

職業訓練指導員 試験のお知らせ

職業訓練法の規定による昭和四十六年度職業訓練指導員試験が、県で実施されます。▽試験の日時及び場所(1)学科試験(九月八日)(2)実技試験(九月九日)から三十日までの間において指定する(3)場所(大館総合技能センター)

試験区分

試験は、次の免許職種について、学科試験及び実技試験によって行ないます。(1)洋裁科(2)自動車整備科(学科試験のみ)(3)建築科(4)建築板金科(5)木工科

参議院(秋田県)議員選挙投票結果 6月27日執行

参議院議員通常選挙は6月27日午前7時から行なわれ、即日開票の結果、秋田県選出議員に沢田政治氏が当選しました。

候補者の得票数

得票順	候補者氏名	鷹巣町での得票数	全県の得票数
1	沢田政治	6,018	
2	土肥大四郎	3,603	
3	小林やすお	1,260	

有権者数・投票者数(鷹巣町開票区)

区分	男	女	計
選挙当日の有権者数	8,012	9,160	17,172
投票者数	5,451	5,914	11,365
棄権者数	2,561	3,246	5,807
投票率(%)	68.04	64.56	66.18

選挙当日の有権者数

投票総数、有効・無効投票数(鷹巣町開票区)

投票総数	内 訳			備考
	有効投票	無効投票	無効投票(%)	
11,364	10,344	1,020	8.98	投票帰り1

無効投票調(鷹巣町開票区)

候補者でない者の氏名記載したもの	白紙投票	単に記号を記したものを載せたもの	雑記の記載したもの	記号を記したものを載せたもの	計
511	216	45	248		1,020

鷹巣町開票区での全国区選出候補者上位得票者名(200票以上)

片山正英	1,111票	安西愛子	249票
宮崎山崎	959	西水徳太郎	249
塚田大	869	水口口三子	233
山本た	606,974	望月上村	220
山内木	594,913	野西尚	217
山鈴木	376,762	野西尚	210
山本本	333,948	西木又	210
岡本本	281		210

先(町役場(商工観光課)經由のうえ公社へ二部提出する)申込みについての注意事項(1)申請設備は公社が買取りのうえ申込み企業に貸与するものであります。(事前設置は不可)(2)従業員五十人以上、県単制度は三百人以下の企業(3)税金を完納していること(4)関係添付書類を完備していること(5)適用業種、機種については国の基準作成が完了次第通知します。現在は昭和四十五年度基準により受け付けます。(6)予算規模(1)設備貸与(国の助成分)一億九千万円(2)機械貸与(県単分)製造業四千万円、商業者一千万円(7)申込みについての照会直接公社へお願いします。